



JORNAL NIKKEY SHIMBUN

DIRETOR PRESIDENTE RAUL M. TAKAKI
JORNALISTA RESPONSÁVEL Aldo Shiguti, MTb 36.982
Rua da Glória, 332 - Liberdade
CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil
Tel (11) 3340-6060 | www.nikkeishimbun.jp

命令逮捕 アス氏に



逮捕命令時のアジス委員長とアス氏 (Waldemir Barreto)

アジス委員長は軍とも対立

7日にコロナ禍CPIの召喚を受けたアス氏は6月末、米国防務省の伯国での委託販売員である軍警のルイス・パウロ・ドミンゲス氏から、アストラゼネカ・ワクチンの契約交渉の際に1回分につき1ドルの賄賂を要求したことを暴露された。同件はコバカシン疑惑と並ぶ、国を揺るがすスキャンダルに発展している。

「疑惑の会食」で虚偽証言
ドミンゲス氏の携帯で判明

7日、上院でのコロナ禍に対する議会調査委員会(CPI)でオマリ・アジス委員長は、ワクチン契約交渉で賄賂を求めたとの疑惑を問われていた保健省ロジスティック元局長のロベルト・アス氏に対し、「虚偽の証言を行った」として、同CPIではじめてとなる逮捕命令を下した。アジス委員長はこの日、不正に関わった保健省勤務の軍人らに対して厳しい物言いをし、軍部の反発を招くなど、注目を浴びた。7、8日付付字紙、サイトが報じている。

所得 税
企業家が改革案に反対表明
利益や配当への課税に難色

連邦政府が6月に提出した所得税改革案に対し、議会が休会となる15日以前に審議する意向を、下院議長が表明した。改革案の内容や審議の意を唱える文書を企業家諸団体が下院議長に提出したと7、8日付付字紙、サイトが報じた。所得税改革案は、所得税の課税標準見直しなどを盛り込んだもので、高所得の人や大企業にはより重く、低所得の人や中小企業にはより軽く、所得税の負担を軽減する。企業家が改革案に反対表明し、利益や配当への課税に難色を示している。

この人々には360万人の納税者のトップに位置し、企業の利益や配当で4800億レアルの収入を得ている。これらは人々の360万人の納税者のトップに位置し、企業の利益や配当で4800億レアルの収入を得ている。これらは人々の360万人の納税者のトップに位置し、企業の利益や配当で4800億レアルの収入を得ている。

税負担の不均衡改善は？
所得税率軽減のため、経済省が400億レアルに上る補助金や免税措置の削減を検討中と報じている。それに伴って、補助金を200億レアル減らすと、所得税率軽減のため、経済省が400億レアルに上る補助金や免税措置の削減を検討中と報じている。

税負担の不均衡改善は？
所得税率軽減のため、経済省が400億レアルに上る補助金や免税措置の削減を検討中と報じている。それに伴って、補助金を200億レアル減らすと、所得税率軽減のため、経済省が400億レアルに上る補助金や免税措置の削減を検討中と報じている。



パロソ判事 (Marcelo Casal)

8日、マト・グロソ州とパラ州を結ぶ国道163/230号線の改修や運賃に関する入札が行われ、ヴィア・ブラジルが落札した。同日、163号線と230号線はマト・グロソ州とパラ州を結ぶ国道163/230号線の改修や運賃に関する入札が行われ、ヴィア・ブラジルが落札した。

8日、マト・グロソ州とパラ州を結ぶ国道163/230号線の改修や運賃に関する入札が行われ、ヴィア・ブラジルが落札した。同日、163号線と230号線はマト・グロソ州とパラ州を結ぶ国道163/230号線の改修や運賃に関する入札が行われ、ヴィア・ブラジルが落札した。

緊急時の連絡先
サンパウロ日伯援護協会「本部事務局」
TEL: (11) 3274-6483
朝8時から午後5時まで。日本語対応可。相談内容に応じて、福祉士などに回す。

選挙高裁や政党反対で難航
大統領は根拠なく不正強調も
ボルソナロ大統領がこれまでの投票方法で不正が起ると主張し、「導入しなければ選挙は公平でなくなる」として、選挙高裁や政党の反対に遭い、進展が止まっている。8日付付字紙が報じている。

選挙高裁や政党反対で難航
大統領は根拠なく不正強調も
ボルソナロ大統領がこれまでの投票方法で不正が起ると主張し、「導入しなければ選挙は公平でなくなる」として、選挙高裁や政党の反対に遭い、進展が止まっている。

飲食サービスは23時まで
3度の延長の末、9日から
7日、聖州がコロナウイルスの外出自粛規制の緩和を発表し、パティリーやレストランの営業時間の延長が9日から認められることになった。8日付付字紙が報じている。

飲食サービスは23時まで
3度の延長の末、9日から
7日、聖州がコロナウイルスの外出自粛規制の緩和を発表し、パティリーやレストランの営業時間の延長が9日から認められることになった。

東西南北
今日9日は護憲革命記念日
念日までの聖州だけ祝日となる。今年、大聖州圏のため、祝日を前倒しして3月に「フェリアード」を設けたが、どの休日も休みにしたのが大きく影響を受けたのは市民にとりてはホッとしたところか。今回は9日から3連休となり、銀行やポウバテンボなど、営業を上げていきたいところ。サンパウロの次戦は10日に本拠地モルンビデのバイア戦だ。この日は、グレミオに2-0で勝利したパラメイラスが勝ち点でブラガチンチーノと並んだだけでなく、勝ち星で上回ったことにより首位に立っている。

東西南北
今日9日は護憲革命記念日
念日までの聖州だけ祝日となる。今年、大聖州圏のため、祝日を前倒しして3月に「フェリアード」を設けたが、どの休日も休みにしたのが大きく影響を受けたのは市民にとりてはホッとしたところか。今回は9日から3連休となり、銀行やポウバテンボなど、営業を上げていきたいところ。

リオ市 ジャイリーニョ市議の議席はく奪

4歳のエンリー君の虐待死受け



ジャイリーニョ氏 (Tania Rego/Agencia Brasil)

ロス氏(エンリー君の母親)は4月8日に逮捕された後、殺人罪や偽証罪などで正式に起訴された。

6月30日の市議会で、倫理委員会のメンバーである市議員が、「ジャイリーニョ氏の行為は市議としてあるまじきもので、議席はく奪すべきだ」と主張。本会議にはジャイリーニョ氏が出席しなかった。

スペイン 伯国籍の同性愛者を殺害

現地警察が容疑者3人逮捕

スペイン北西部のラコルニャ市で3日(現地時間)、伯国籍の同性愛者であるサムエル・ルイス・ムニス(24)が殺害された。警察は6日までに容疑者3人を逮捕した。...

リオ州 1~5月に9万社が設立

84%は個人零細企業

リオ州の零細・小企業支援サービス機関(Sebraerj)が行った調査によると、同年7月から登録が始まった1~5月に9万2244の新企業が創立されており、その内の84%が個人零細企業(MEI)であることがわかった。...



当地メディアの広範なニュース

保健省の国家研究倫理委員会(Conep)が1日、聖州のブタンバツクの治験開始を認めた。...

ブタンバツクの治験開始許可

保健省の国家研究倫理委員会(Conep)が1日、聖州のブタンバツクの治験開始を認めた。...

リオ州保健局が6日、グランデ島(イリヤ)の住民へのコロナワクチンの一斉接種を行うと発表した。...

「同じことの繰り返し」 飲食店、疲労感と悲鳴

「のび太」にちなみ命名

「のび太」にちなみ命名



Polícia prende 3 pessoas suspeitas do assassinato de jovem brasileiro na Espanha

救急車を呼んだが、救急隊が到着した時にはサムエル氏は呼吸を失っており、蘇生術を施しても救助できなかった。...

悪をなくせ！「LGT BQIA+」誇りを持って！と高らかに呼びかける姿も見られた。...



ドイツとの試合結果を伝えるブラジル・バスケット連盟のツイッター(CBB)

カナダ熱波は気候変動影響 発生可能性150倍と分析

「のび太」にちなみ命名

バスケット 男女とも東京五輪逃す

リオ州保健局が6日、グランデ島(イリヤ)の住民へのコロナワクチンの一斉接種を行うと発表した。...

「同じことの繰り返し」 飲食店、疲労感と悲鳴

「のび太」にちなみ命名

「のび太」にちなみ命名

支援金、年金の受け取りも保障される。

1万1663社、小規模企業が2985社、中規模から大規模の企業が2937社となっている。

100%国産の新型コロナワクチン「ブタンバツク」の治験開始を認めた。

リオ州保健局が6日、グランデ島(イリヤ)の住民へのコロナワクチンの一斉接種を行うと発表した。

「同じことの繰り返し」 飲食店、疲労感と悲鳴

「のび太」にちなみ命名

特別寄稿

ボケ予防手段としての金融投資 (6)

じつくり楽しもうマネーゲーム

悪化する政治リスクに注目

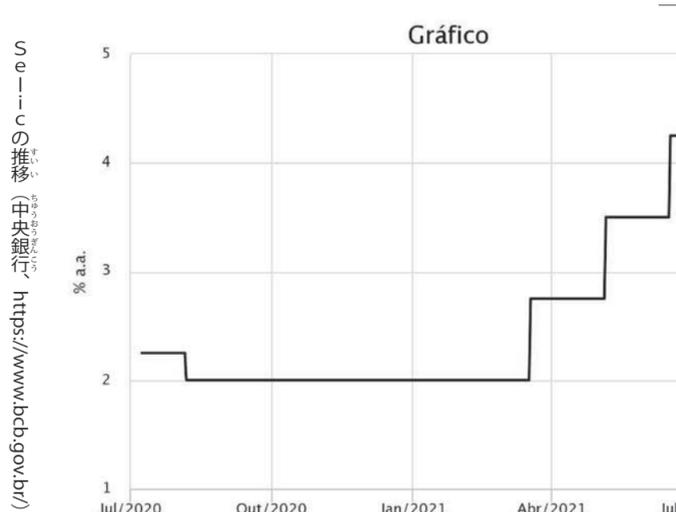
聖市在住 元週刊FAXニュース代表 永井 忍

コロナ禍議員調査委員会のオマル・アズモ
員長 (Foto: Pedro Franca/Agencia Senado)



さてブラジルは今、政治面で不透明性と要
注意の度合いが高まり、経済金融面では選挙戦の不安定性を先に見ながら楽観ムードがなお継続している。
政治面で不透明性と要
注意の度合いが高まったのは、政府コロナ対策の調査に上院に設置されたCPI (議会審問委員会) がコバチン疑惑で遂に大統領自身に調査対象を向けたことだ。
検事総長がボルソナロ寄りながら、連邦検察庁も大統領の不正疑惑を調査し始める。他方、大統領後援で議長に選出された下院のリラ

議長は、提出された大統領弾劾の超党派メカ申請をなお審議にかけず、CPI 査問や社会の反応を見守る政治姿勢だ。
コロナ禍は7月に入ってから、ワクチン接種の拡大とともに改善の兆しでも、新規感染者数や病床の逼迫などは依然として深刻な事態が継続している。サンパウロでも遂に確認されたように、インド変異株の水際対策も問題が少なくなく、第3波の到来に関する不安と危機感をなお継続している。
中銀はブラジルでも米連邦検察庁が大統領を不正疑惑で捜査し始めることは言っても、検事総長は、ボルソナロ大統領が検事協会選挙結果



(1) 国内の主要なリスク
リスクの上で前月に比較して、連邦検察庁が大統領を不正疑惑で捜査し始めることによる悪化と、政治リスクが悪化し、経済リ
スクでは、インフレ加速すなわち利上げ増加に加えて、パンデミック第3波と電力消費規制の可能性がある経済の楽観ムードを壊しかねない。
連邦検察庁が大統領を不正疑惑で捜査し始めることは言っても、検事総長は、ボルソナロ大統領が検事協会選挙結果

人気悪化など路線見直しに至らない。
大統領弾劾は困難でも、すでに明らかにされた事態を前に、大統領再選の道は極めて険しい。経済が決していくはずであり、それが財政的ボヘリズムに危惧されている。インフレが目標以上になって、それでも失業率はなお高い水準にあるため、新たな財政出動、その規模や財源などが注目を集める。そして「最大リスク」は消費規制ではなく、2021年に大停電などの専門家の指摘もあるが、電力供給の問題は加速しかねない。インフレを一時の現象と見做すも、市場の懸念を緩和した。
なおインド変異株(デルタ株)感染が特に欧州やアジアで拡散して、依然としてコロナ禍の景気への悪影響への不安は根強い。また需要増加で、石油が来年にUS\$100/バレル以上と専門家の観測もある。
IMF (国際通貨基金) が最近 2021年

の3人リストを無視して単独に指名した経緯もあり、かつ大統領指名を控える次期最高裁判事候補でもあって、明白な大統領寄りと目されている。捜査進捗は規程一杯の時間をかけて起訴にはしないはずだ。それでも来年に再選を目前に大統領に大きな痛手だ。
下院での大統領弾劾は、超党派メカ申請に連署していない中道政党の動き、それに伴って減少している対外経常赤字とともに、市場にリアル高(ドル安)の観測を強めていた。ただし7月に入ってから上記の政治異変とともに緊迫度が高まって、為替相場は早くも楽観ムードを取り戻した。

(2) 国外の主要なリスク
ワクチン接種拡大に連れて殊に欧米で観光産業が活性化するなど、特に米国だが、世界全体の経済の回復がより鮮明になって、全般的にリスク改

米国のGDP成長予測を4月の4.6%から7%に増加したが、それにはバイデン大統領がインフラ計画を1兆ドルに縮小しても、共和党との合意に到達できたことも寄与している。
2021年10月IPC A (インフレ) 予測はすでに目標上限5.25%を越えてしまっており、金利予測も度々の上方修正を経てきた。並行して、今年の景気予測の上方修正もなお継続している。ただし来年の景気予測は下方修正に変わったように、景気動向の注目度を下げた。
7月2日付Focus はGDPが5.18%と鉱工業生産が6.30%の成長を示して前回(6月4日付)のGDP(4.36%)と鉱工業生産(6.10%)よりアップ

した。他方、前回にすでに目標上限5.25%を上回っていたIPC A (インフレ) は前回の5.4%から6.07%に上昇した。
そして2021年末のドル相場はR\$5.30からR\$5.04に下方修正し、Selic金利は前回の5.75%から6.5%に上方修正した。その2022年末向の観測は、IPC Aが前回の3.70%と同じだった時に、Selic金利が6.50%から6.75%に上方修正し、ドル相場R\$5.30からR\$5.20に下方修正した。
なお来年のIPC A予測は目標中心3.5%を上回っても上限5%に対しては余地をなお残すが、利上げ継続の必要性は明らかだ。
ドル相場の観点で、ドル相場の強弱は、5月に強い金相場は、5月に1900ドル台も記録したが、6月には1800も割って終えた。
確定利は、特にインフレ・リンクのものに特徴的だが、インフレと金利の観測変動によって変化して不安定になる。その中で名目ではラ・免税のポウバサ預金は安心だが、利上げ後も実質マイナスのまま。
下半期について専門家は、どのように見ているか。上半期に市場の注

世界、特に米国のインフレとコロナ禍だが、下半期にはブラジル国内の案件が比重を増すという観測だ。金融投資に強く影響する個人所得税改正やCPI調査と大統領に対する反対運動の行方などだ。
Itau BBA が年末Ibovespa向け観測を135千から152千に増加したように、全般的には楽観ムードがなお継続すると見る。それは外国投資家が寄与して、上半期に外国投資家がB3 (サンパウロ証券取引所) に持ち込んだ額はR\$480億に達した。ただし7月5日現在R\$2.23億の赤字(出超)だ。
私はボケ予防として金融投資の利用者として増し、より安全性を優先し、6月初めにIbovespaが130千点台になった時点で、ひとまず利食、株式資産の売却を選んだ。その資金の一部は外貨建て資金とインフレ・ヘッジの確定利に分散し、大部分は現金のまま、当座預金に保留した。その結果、私の金融資産残高は6月に前月を十分に上回った。
7月の今、Ibovespaが下落しても125千以上にあつて、株式運用の比重を拡大したいほどには楽観的になれない。かといってドル高に賭けるほど悲観的でもない。確定利もインフレ(金利)観測が不安定で安心して運用しにくい。
もう少し当座預金に留めて事態の推移を見守り、市場や観測の変化に応じて速やかに対応できるようにしておくことにする。

【共同】清水寺(京都)市東山区は7日、境内にある成就院の書庫から、足利尊氏や織田信長、豊臣秀吉らの書状の原本を1944点の古文書を発見したと発表した。このうち53点は新発見。尊氏の書状は写しがあったが、原本は所在が分からなかった。歴代天皇の書状も見つかり、清水寺と歴代権力者との関係をひもとく貴重な手掛かりになると期待されている。清水寺に領地を寄進する書状1335年の文書は、直筆の署名「一花押」入り。信長が奉じて上洛した際に出した文書は清水寺境内で放火、殺生などを自身の陣営に禁止した内容で、寺が当時の権力者から保護してもらった書状という。秀吉の書状には、母の病が清水寺の祈願で治り、その褒美に米を贈ると記されている。成就院から浴衣を贈られたことに対する礼状もあった。調査に携わった京都国立博物館の下坂守名館員は「足利尊氏の書状の原本は、時代の息遣いが分かる重要な発見」と話した。清水寺は昨年6月から書庫を整理していた。

【共同】三菱UFJ銀行とみずほフィナンシャルグループ(FG)が来春入社の新卒採用で、人工知能(AI)を使った面接システムを試験的に導入したことが6日分かった。学生が受け答えした内容の優劣をAIで分析し、人事担当者による最終的な判断に役立てる狙い。総合会社など有力企業でもAIによる評価を検証する動きが広がっている。
三菱UFJ銀行はオンライン上で実施する1次面接でAIを試験導入し、面接でAIを撮影し、録音された質問に回答、録音データを人事担当者やAIが分析・評価する。今年度は運用の課題を検証し、来年から本格的に活用を始める計画だ。同行は毎年、大量の学生が受験するため、人事担当者の負担軽減が長年の課題だった。AIが評価業務を支援することによって、負担が軽減される狙いもあるという。
みずほFGとみずほ銀行、みずほ信託銀行も今年からオンライン面接の評価を開始した。オンライン面接の普及で録音データの分析がやすくなり、総合会社やトヨタ自動車グループなど国内有力企業も導入に関心を強めている。

【共同】三省堂が「尊氏、信長らの書状原本 応仁の乱後の天皇御旨も」を出版した。清水寺(京都)市東山区は7日、境内にある成就院の書庫から、足利尊氏や織田信長、豊臣秀吉らの書状の原本を1944点の古文書を発見したと発表した。このうち53点は新発見。尊氏の書状は写しがあったが、原本は所在が分からなかった。歴代天皇の書状も見つかり、清水寺と歴代権力者との関係をひもとく貴重な手掛かりになると期待されている。清水寺に領地を寄進する書状1335年の文書は、直筆の署名「一花押」入り。信長が奉じて上洛した際に出した文書は清水寺境内で放火、殺生などを自身の陣営に禁止した内容で、寺が当時の権力者から保護してもらった書状という。秀吉の書状には、母の病が清水寺の祈願で治り、その褒美に米を贈ると記されている。成就院から浴衣を贈られたことに対する礼状もあった。調査に携わった京都国立博物館の下坂守名館員は「足利尊氏の書状の原本は、時代の息遣いが分かる重要な発見」と話した。清水寺は昨年6月から書庫を整理していた。

【共同】三省堂が「尊氏、信長らの書状原本 応仁の乱後の天皇御旨も」を出版した。清水寺(京都)市東山区は7日、境内にある成就院の書庫から、足利尊氏や織田信長、豊臣秀吉らの書状の原本を1944点の古文書を発見したと発表した。このうち53点は新発見。尊氏の書状は写しがあったが、原本は所在が分からなかった。歴代天皇の書状も見つかり、清水寺と歴代権力者との関係をひもとく貴重な手掛かりになると期待されている。清水寺に領地を寄進する書状1335年の文書は、直筆の署名「一花押」入り。信長が奉じて上洛した際に出した文書は清水寺境内で放火、殺生などを自身の陣営に禁止した内容で、寺が当時の権力者から保護してもらった書状という。秀吉の書状には、母の病が清水寺の祈願で治り、その褒美に米を贈ると記されている。成就院から浴衣を贈られたことに対する礼状もあった。調査に携わった京都国立博物館の下坂守名館員は「足利尊氏の書状の原本は、時代の息遣いが分かる重要な発見」と話した。清水寺は昨年6月から書庫を整理していた。

【共同】三省堂が「尊氏、信長らの書状原本 応仁の乱後の天皇御旨も」を出版した。清水寺(京都)市東山区は7日、境内にある成就院の書庫から、足利尊氏や織田信長、豊臣秀吉らの書状の原本を1944点の古文書を発見したと発表した。このうち53点は新発見。尊氏の書状は写しがあったが、原本は所在が分からなかった。歴代天皇の書状も見つかり、清水寺と歴代権力者との関係をひもとく貴重な手掛かりになると期待されている。清水寺に領地を寄進する書状1335年の文書は、直筆の署名「一花押」入り。信長が奉じて上洛した際に出した文書は清水寺境内で放火、殺生などを自身の陣営に禁止した内容で、寺が当時の権力者から保護してもらった書状という。秀吉の書状には、母の病が清水寺の祈願で治り、その褒美に米を贈ると記されている。成就院から浴衣を贈られたことに対する礼状もあった。調査に携わった京都国立博物館の下坂守名館員は「足利尊氏の書状の原本は、時代の息遣いが分かる重要な発見」と話した。清水寺は昨年6月から書庫を整理していた。

【共同】三省堂が「尊氏、信長らの書状原本 応仁の乱後の天皇御旨も」を出版した。清水寺(京都)市東山区は7日、境内にある成就院の書庫から、足利尊氏や織田信長、豊臣秀吉らの書状の原本を1944点の古文書を発見したと発表した。このうち53点は新発見。尊氏の書状は写しがあったが、原本は所在が分からなかった。歴代天皇の書状も見つかり、清水寺と歴代権力者との関係をひもとく貴重な手掛かりになると期待されている。清水寺に領地を寄進する書状1335年の文書は、直筆の署名「一花押」入り。信長が奉じて上洛した際に出した文書は清水寺境内で放火、殺生などを自身の陣営に禁止した内容で、寺が当時の権力者から保護してもらった書状という。秀吉の書状には、母の病が清水寺の祈願で治り、その褒美に米を贈ると記されている。成就院から浴衣を贈られたことに対する礼状もあった。調査に携わった京都国立博物館の下坂守名館員は「足利尊氏の書状の原本は、時代の息遣いが分かる重要な発見」と話した。清水寺は昨年6月から書庫を整理していた。

【共同】三省堂が「尊氏、信長らの書状原本 応仁の乱後の天皇御旨も」を出版した。清水寺(京都)市東山区は7日、境内にある成就院の書庫から、足利尊氏や織田信長、豊臣秀吉らの書状の原本を1944点の古文書を発見したと発表した。このうち53点は新発見。尊氏の書状は写しがあったが、原本は所在が分からなかった。歴代天皇の書状も見つかり、清水寺と歴代権力者との関係をひもとく貴重な手掛かりになると期待されている。清水寺に領地を寄進する書状1335年の文書は、直筆の署名「一花押」入り。信長が奉じて上洛した際に出した文書は清水寺境内で放火、殺生などを自身の陣営に禁止した内容で、寺が当時の権力者から保護してもらった書状という。秀吉の書状には、母の病が清水寺の祈願で治り、その褒美に米を贈ると記されている。成就院から浴衣を贈られたことに対する礼状もあった。調査に携わった京都国立博物館の下坂守名館員は「足利尊氏の書状の原本は、時代の息遣いが分かる重要な発見」と話した。清水寺は昨年6月から書庫を整理していた。

【共同】三省堂が「尊氏、信長らの書状原本 応仁の乱後の天皇御旨も」を出版した。清水寺(京都)市東山区は7日、境内にある成就院の書庫から、足利尊氏や織田信長、豊臣秀吉らの書状の原本を1944点の古文書を発見したと発表した。このうち53点は新発見。尊氏の書状は写しがあったが、原本は所在が分からなかった。歴代天皇の書状も見つかり、清水寺と歴代権力者との関係をひもとく貴重な手掛かりになると期待されている。清水寺に領地を寄進する書状1335年の文書は、直筆の署名「一花押」入り。信長が奉じて上洛した際に出した文書は清水寺境内で放火、殺生などを自身の陣営に禁止した内容で、寺が当時の権力者から保護してもらった書状という。秀吉の書状には、母の病が清水寺の祈願で治り、その褒美に米を贈ると記されている。成就院から浴衣を贈られたことに対する礼状もあった。調査に携わった京都国立博物館の下坂守名館員は「足利尊氏の書状の原本は、時代の息遣いが分かる重要な発見」と話した。清水寺は昨年6月から書庫を整理していた。

